
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2011年第4週
(1月24日～1月30日)

* 2011年2月2日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成23(2011)年2月3日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2011年4週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		1週	2週	3週	4週		4週	年累計
一 類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二 類	急性灰白髄炎							
	結核	79	59	63	61	262	297	1,465
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三 類	コレラ							
	細菌性赤痢		2	1		3		6
	腸管出血性大腸菌感染症	1		2	3	6	9	57
	腸チフス							
	パラチフス	1	1		1	3	1	3
四 類	E型肝炎				1	1	3	3
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎				2	2	18	31
	エキノコックス症			1		1		2
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症	1				1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病	1	1	1		3	1	27
	デング熱	2		1	1	4	2	9
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱							
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症						1	2
	マラリア	1				1	1	2
野兎病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	1	1		1	3	8	44	
レプトスピラ症				1	1	1	1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		1週	2週	3週	4週	年累計	4週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	3	5	1	11	17	58
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		1	2	4	3	21
	急性脳炎 *2		2		2	4	6	28
	クリプトスポリジウム症							1
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		1	1	5
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1	2	5	3	18
	後天性免疫不全症候群	9	7	8	13	37	12	84
	ジアルジア症							3
	髄膜炎菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	6	5	3	15	9	46
	破傷風							3
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1	5
	風しん						1	7
麻しん	2		4	3	9	10	28	
新型※	新型インフルエンザ *3	—	—	—				
2011/2/2集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※ 新型インフルエンザ等感染症

*3 2009年4月28日に指定された。現時点では届出不要。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 61件 肺結核36件、その他の結核23件、肺結核及びその他の結核2件で、推定感染地は全て国内、年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、10歳代1件、20歳代3件、30歳代7件、40歳代8件、50歳代13件、60歳代15件、70歳代5件、80歳代6件、90歳以上1件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 3件 全て患者。血清型・毒素型はO157(VT2)1件、O157(VT1VT2)1件、血清型不明(毒素型不明)1件で、年齢は20歳代1件、30歳代1件、50歳代1件であった。

パラチフス 1件 患者で、推定感染地はバングラデシュ、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

A型肝炎 2件 推定感染地は国内1件、国外(渡航先不明)1件で、推定感染経路はどちらも飲食物(魚介類)による経口感染であった。

デング熱 1件 血清型は1型で、推定感染地はフィリピンである。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は50歳代。推定感染地は国内で、感染経路はその他(不明)である。

レプトスピラ症 1件 推定感染地は国内で、ネズミからの感染が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管アメーバ症。推定感染地は国内で、推定感染経路は性的接触(性別不明)であった。

ウイルス性肝炎 2件 どちらもB型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間1件、性別不明1件)であった。

急性脳炎 2件 病原体は新型インフルエンザウイルス1件、A型インフルエンザウイルス1件で、年齢は10歳未満1件、40歳代1件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件 A群1件、B群1件で、どちらも血液及び壊死軟部組織から菌が分離・同定された。推定感染経路は創傷感染1件、その他(不明)1件である。

後天性免疫不全症候群 13件 無症候キャリア10件、AIDS2件、その他1件。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代3件、30歳代3件、40歳代3件、50歳代2件、AIDS患者の年齢は40歳代2件である。推定感染地は国内12件、タイ1件、推定感染経路は全て性的接触(同性間11件、異性間1件、両性間1件)であった。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期1件、無症候1件。全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間1件、異性間2件)であった。

麻しん 3件 麻しん(検査診断例)1件、麻しん(臨床診断例)2件。推定感染地は国内2件、国内及びフィリピン1件である。年齢は10歳代1件、30歳代2件で、麻しん含有ワクチン接種歴は1回2件、不明1件であった。

※第3週該当分として、五類 ウイルス性肝炎 1件(B型)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2011年4週

定点種別	対象疾患	2011年					報告医療機関数	定点医療機関数
		1週	2週	3週	4週	(定点当たり)		
小児科	RSウイルス感染症	123	115	116	96	0.37	262	264
	咽頭結膜熱	127	112	91	84	0.32		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	340	409	622	602	2.30		
	感染性胃腸炎	1,946	2,592	2,813	2,953	11.27		
	水痘	594	422	367	307	1.17		
	手足口病	17	19	13	8	0.03		
	伝染性紅斑	116	183	198	205	0.78		
	突発性発しん	113	137	172	137	0.52		
	百日咳	17	13	14	20	0.08		
	ヘルパンギーナ	4	7	4	5	0.02		
	流行性耳下腺炎	140	117	92	91	0.35		
	不明発しん症(注1)	15	29	23	15	0.06		
MCLS(川崎病)(注1)	4	5	4	5	0.02			
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	1,770	4,141	10,233	13,378	32.08	417	419
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	0	0	0.00	38	39
	流行性角結膜炎	19	14	13	6	0.16		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	2	1	1	0.04	23	25
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	11	5	11	9	0.39		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1	2	0	0.00		
2011/2/2集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・**感染性胃腸炎**の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・**伝染性紅斑**の定点当たり報告数は微増した。感染症法施行(1999年)以来、同時期としては最も多い。
- ・**インフルエンザ**の定点当たり報告数は増加し、警報の基準となる30人/定点を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都全体の30%を超えた。感染症法施行(1999年)以来、2番目に早い警報発令であり、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

大田区保健所管内定点医療機関

- ・**感染性胃腸炎**: 保育園児よりロタ検出。

荒川区保健所管内定点医療機関

- ・**感染性胃腸炎**: ロタウイルス陽性3名
- ・**感染性胃腸炎**: 便培養の結果、カンピロバクター属菌陽性2例、病原性大腸菌O1(1例)、O18(1例)、O26(1例)、O74(1例)が検出された。

※ インフルエンザの迅速診断結果及びコメントは13頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2011年4週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	21	1		24	5	1		3	2	
～11か月	19	2	4	150	20	1	1	57		1
1歳	26	14	23	362	48	5	4	64		1
2歳	21	16	19	261	83		21	8	1	2
3歳	4	15	52	234	55		20	1		
4歳	3	12	78	253	28	1	33	1		1
5歳	1	11	78	215	31		31			
6歳		5	98	170	10		37		1	
7歳		2	64	163	11		23	1	1	
8歳		3	55	134	8		16	2		
9歳		1	36	129	5		4		1	
10～14歳		2	59	353	3		11		4	
15～19歳	1		4	85			1			
20～29歳			32	420			3		10	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	96	84	602	2953	307	8	205	137	20	5
先週比	-20	-7	-20	140	-60	-5	7	-35	6	1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				45		
～11か月	1	2	1	143		
1歳	2	3	3	421		
2歳	6	1	1	406		
3歳	10	1		605		
4歳	13	2		859		
5歳	11	2		934		
6歳	15	1		961		
7歳	6	2		896		
8歳	6			768		
9歳	2			667		
10～14歳	13			2044		
15～19歳				595		
20～29歳	6	1		1016		1
30～39歳				1348		
40～49歳				988		2
50～59歳				414		3
60～69歳				184		
70～79歳				64		
80歳以上				20		
合計	91	15	5	13378		6
先週比	-1	-8	1	3145		-7

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2011年4週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		1
20～29歳		
30～39歳		2
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	3

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2011年4週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				12	3		4	2		
中央区				8	2		2			
みなと	1	11	12	95	4	2	8	4	2	
新宿区	4	4	15	54	2		7			
文京		2	14	30		1	1	1		
台東		2	5	47	10			4		
墨田区		4	9	36	11			2		
江東区	7	4	30	175	11	1	9	11		2
品川区		2	16	115	27		1	4		
目黒区		1	2	45			3			
大田区	14	4	41	210	13		10	8	2	
世田谷	2	4	31	166	10	1	9	5		
渋谷区		1	1	42	4		3		1	
中野区			8	65	3		1	3		
杉並	1		6	105	9		20	1		
池袋		1	2	32	2					
北区	1		8	70	4		2	4		
荒川区	2	2	24	52	2		7	4		
板橋区	3		3	49	3	1	13	6		
練馬区	1		27	134	19		14	3		
足立	4	5	29	192	30		5	8	7	
葛飾区	3	2	27	90	3		4	1		1
江戸川	3	8	47	134	10		13	15		
八王子市	7	4	70	191	15	1	12	10	2	
西多摩	2	1	3	77	6		6	1		
南多摩	7	2	13	102	8		7	4		
町田	1	1	29	156	23		1	5		2
多摩立川	10	1	22	117	26		15	7		
多摩府中	11	1	43	219	23	1	13	7	4	
多摩小平	12	15	65	133	20		15	16	2	
島しょ		2			4			1		

東京都合計	96	84	602	2,953	307	8	205	137	20	5
-------	----	----	-----	-------	-----	---	-----	-----	----	---

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2011年4週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		1		37		
中央区				105		
みなと	1	1		192		
新宿区			1	206		
文京	1			155		1
台東	1			133		
墨田区			1	147		
江東区	1	1		410		
品川区	1			210		
目黒区				109		
大田区	3	1	1	562		
世田谷	5			844		
渋谷区	2			130		
中野区	1			263		
杉並				508		2
池袋				233		
北区			1	296		
荒川区	1			253		
板橋区	10			288		
練馬区	6			806		1
足立	3			605		
葛飾区	4			418		
江戸川	2			532		
八王子市	4	3		861		
西多摩	5		1	558		
南多摩	6			484		
町田	2	3		662		
多摩立川	11	2		909		
多摩府中	13	2		1374		
多摩小平	8	1		1059		2
島しょ				29		

東京都合計	91	15	5	13,378	-	6
-------	----	----	---	--------	---	---

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		1
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		1
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		1
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	3
-------	---	---

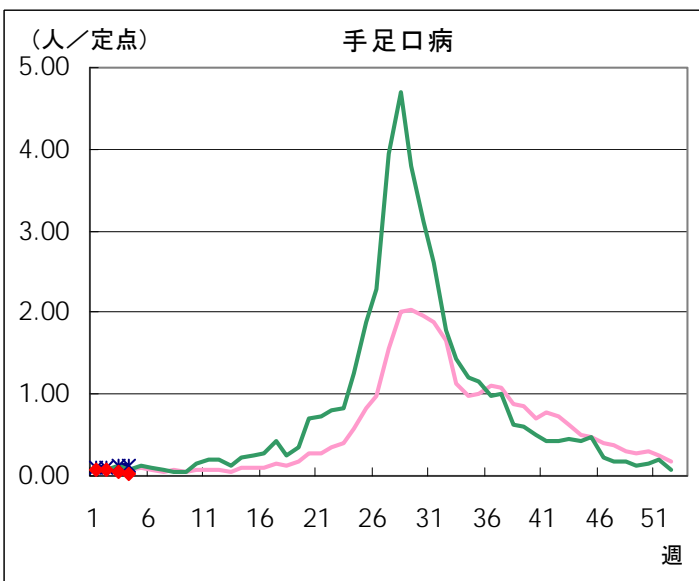
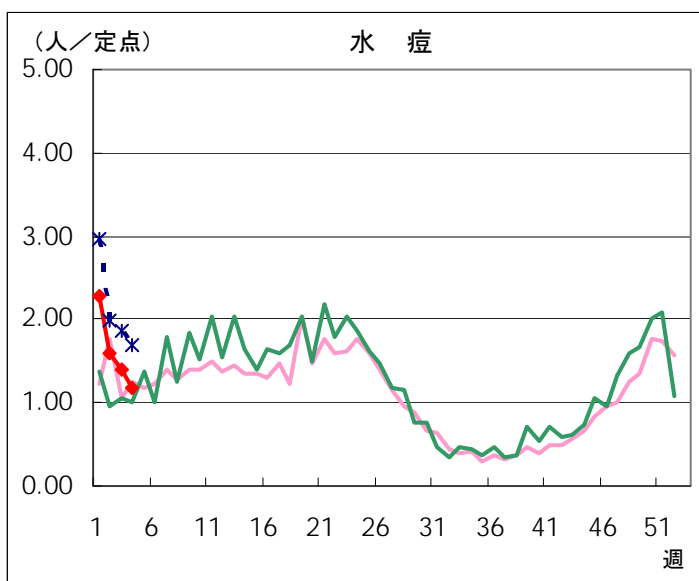
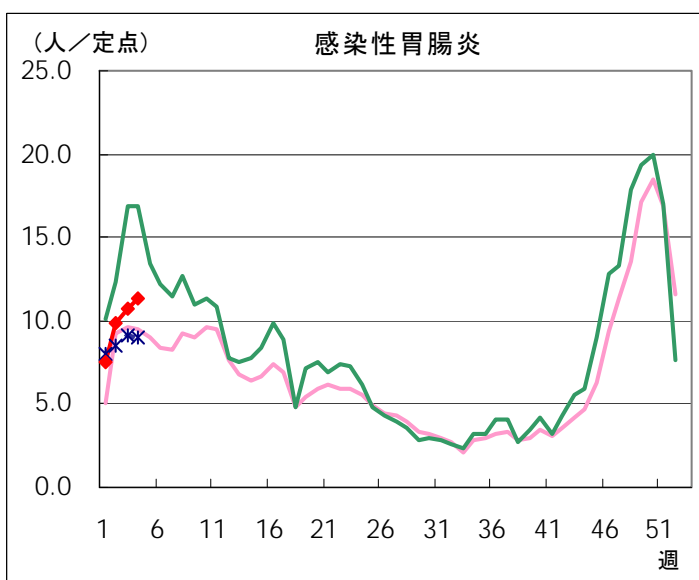
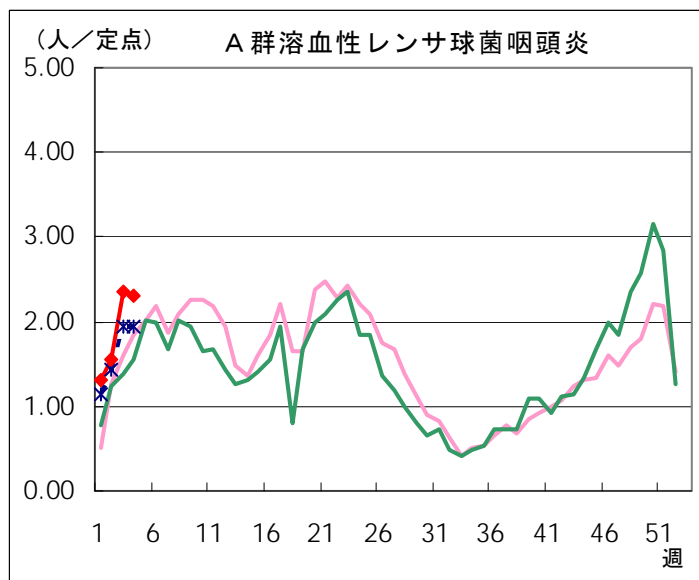
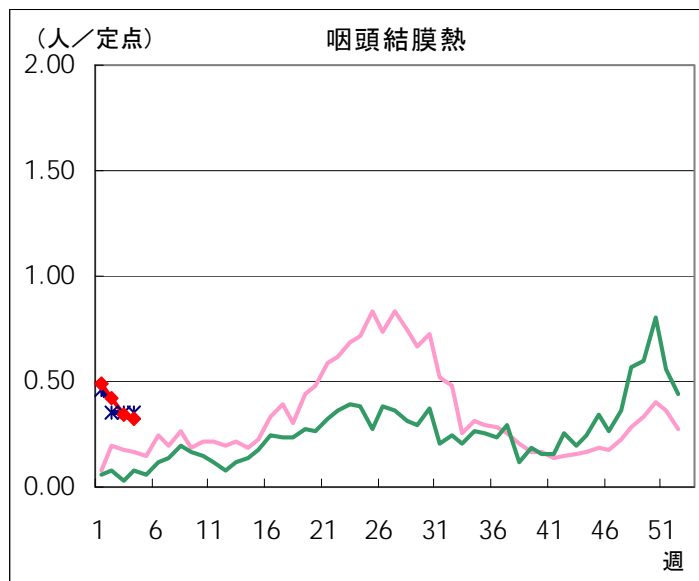
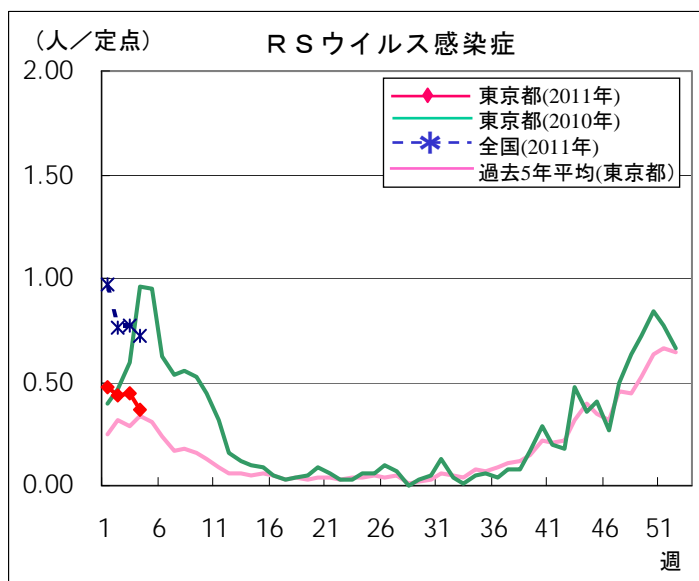
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2011年4週

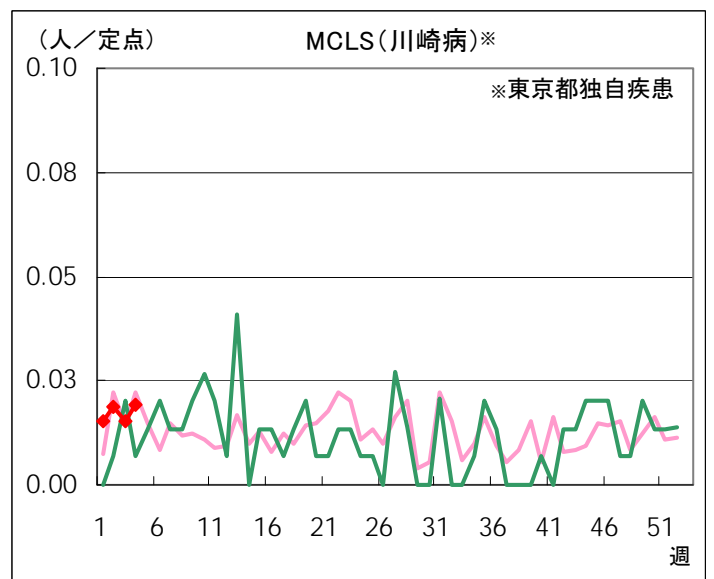
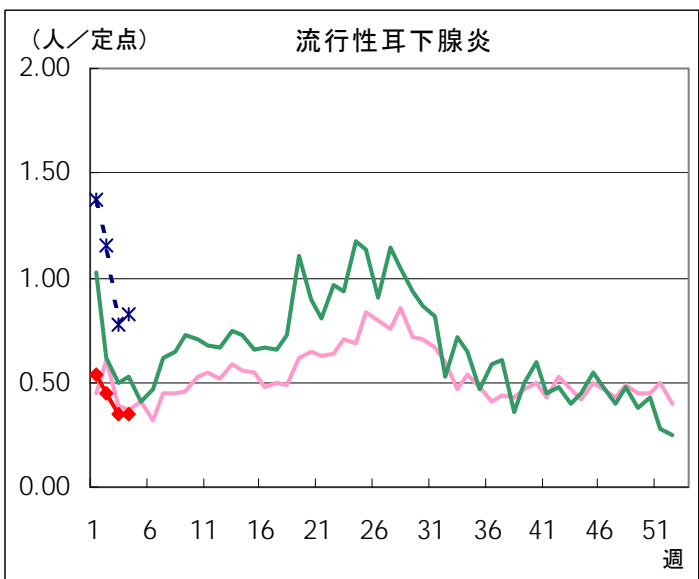
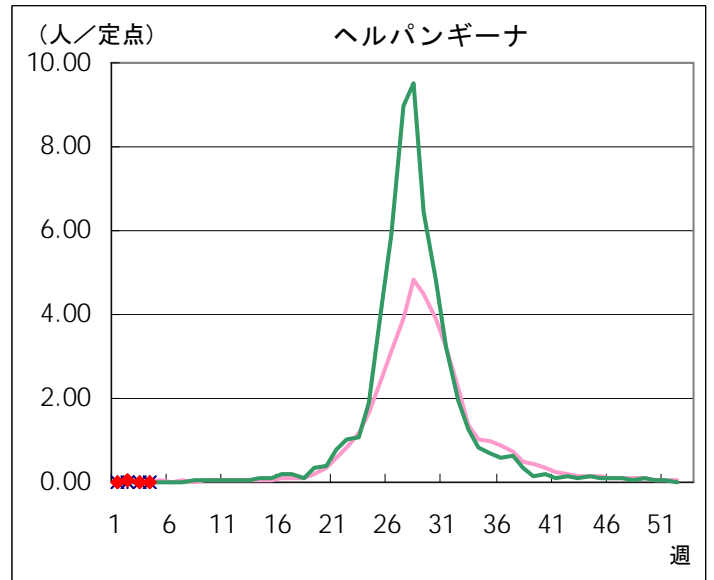
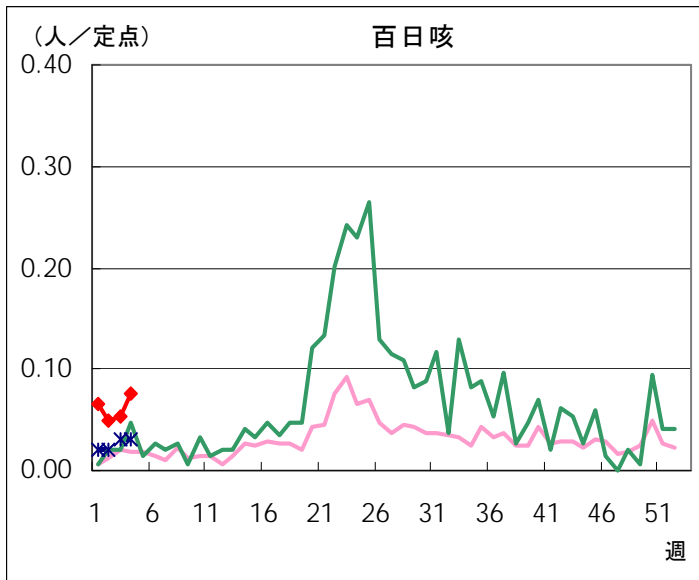
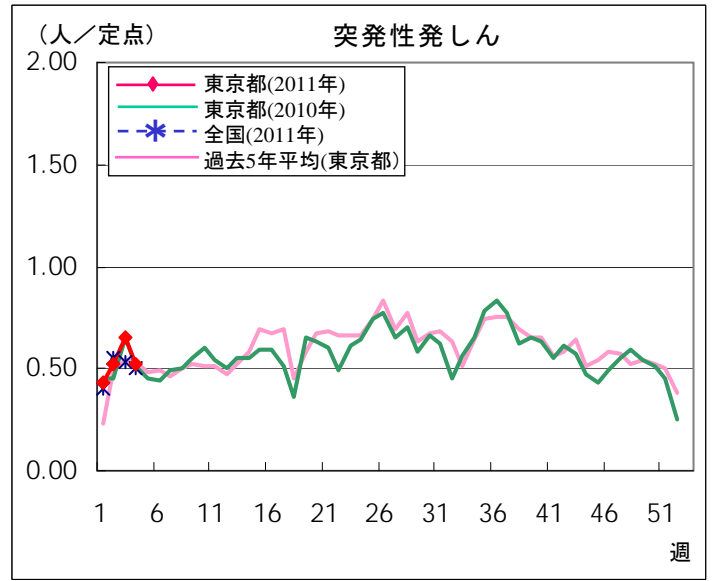
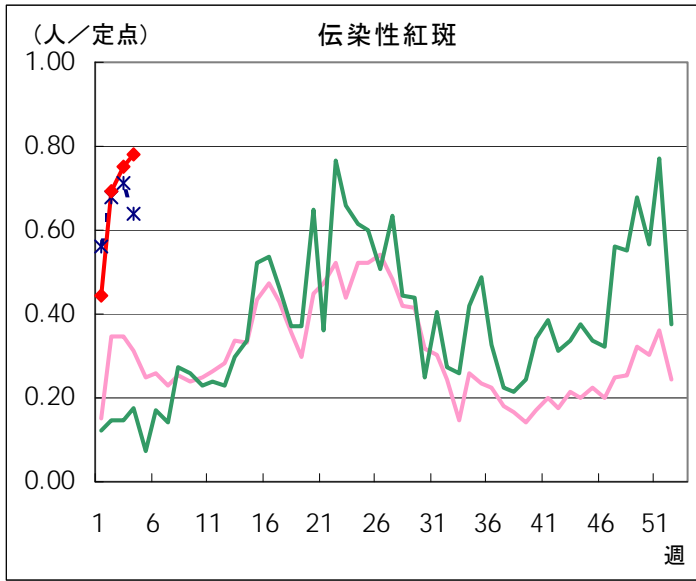
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				4.00	1.00		1.33	0.67		
中央区				2.67	0.67		0.67			
みなと	0.17	1.83	2.00	15.83	0.67	0.33	1.33	0.67	0.33	
新宿区	0.50	0.50	1.88	6.75	0.25		0.88			
文京		0.50	3.50	7.50		0.25	0.25	0.25		
台東		0.50	1.25	11.75	2.50			1.00		
墨田区		0.80	1.80	7.20	2.20			0.40		
江東区	0.78	0.44	3.33	19.44	1.22	0.11	1.00	1.22		0.22
品川区		0.25	2.00	14.38	3.38		0.13	0.50		
目黒区		0.20	0.40	9.00			0.60			
大田区	1.08	0.31	3.15	16.15	1.00		0.77	0.62	0.15	
世田谷	0.13	0.25	1.94	10.38	0.63	0.06	0.56	0.31		
渋谷区		0.25	0.25	10.50	1.00		0.75		0.25	
中野区			1.14	9.29	0.43		0.14	0.43		
杉並	0.10		0.60	10.50	0.90		2.00	0.10		
池袋		0.20	0.40	6.40	0.40					
北区	0.14		1.14	10.00	0.57		0.29	0.57		
荒川区	0.50	0.50	6.00	13.00	0.50		1.75	1.00		
板橋区	0.30		0.30	4.90	0.30	0.10	1.30	0.60		
練馬区	0.08		2.08	10.31	1.46		1.08	0.23		
足立	0.31	0.38	2.23	14.77	2.31		0.38	0.62	0.54	
葛飾区	0.38	0.25	3.38	11.25	0.38		0.50	0.13		0.13
江戸川	0.30	0.80	4.70	13.40	1.00		1.30	1.50		
八王子市	0.64	0.36	6.36	17.36	1.36	0.09	1.09	0.91	0.18	
西多摩	0.25	0.13	0.38	9.63	0.75		0.75	0.13		
南多摩	0.78	0.22	1.44	11.33	0.89		0.78	0.44		
町田	0.13	0.13	3.63	19.50	2.88		0.13	0.63		0.25
多摩立川	0.71	0.07	1.57	8.36	1.86		1.07	0.50		
多摩府中	0.52	0.05	2.05	10.43	1.10	0.05	0.62	0.33	0.19	
多摩小平	0.80	1.00	4.33	8.87	1.33		1.00	1.07	0.13	
島しょ		2.00			4.00			1.00		
東京都	0.37	0.32	2.30	11.27	1.17	0.03	0.78	0.52	0.08	0.02

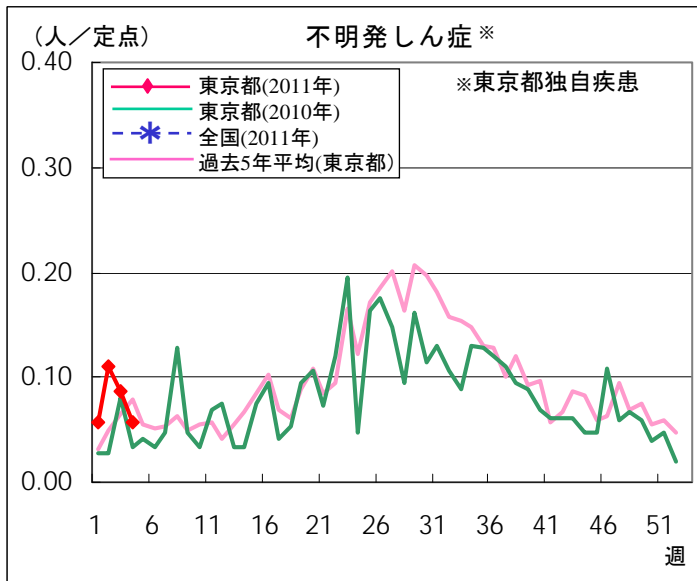
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		0.33		9.25		
中央区				21.00		
みなと	0.17	0.17		21.33		
新宿区			0.13	17.17		
文京	0.25			22.14		1.00
台東	0.25			19.00		
墨田区			0.20	18.38		
江東区	0.11	0.11		29.29		
品川区	0.13			17.50		
目黒区				13.63		
大田区	0.23	0.08	0.08	26.76		
世田谷	0.31			33.76		
渋谷区	0.50			18.57		
中野区	0.14			23.91		
杉並				31.75		2.00
池袋				29.13		
北区			0.14	26.91		
荒川区	0.25			36.14		
板橋区	1.00			18.00		
練馬区	0.46			38.38		0.50
足立	0.23			30.25		
葛飾区	0.50			32.15		
江戸川	0.20			31.29		
八王子市	0.36	0.27		47.83		
西多摩	0.63		0.13	39.86		
南多摩	0.67			34.57		
町田	0.25	0.38		50.92		
多摩立川	0.79	0.14		43.29		
多摩府中	0.62	0.10		41.64		
多摩小平	0.53	0.07		46.04		1.00
島しょ				14.50		
東京都	0.35	0.06	0.02	32.08	-	0.16

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2011年4週現在

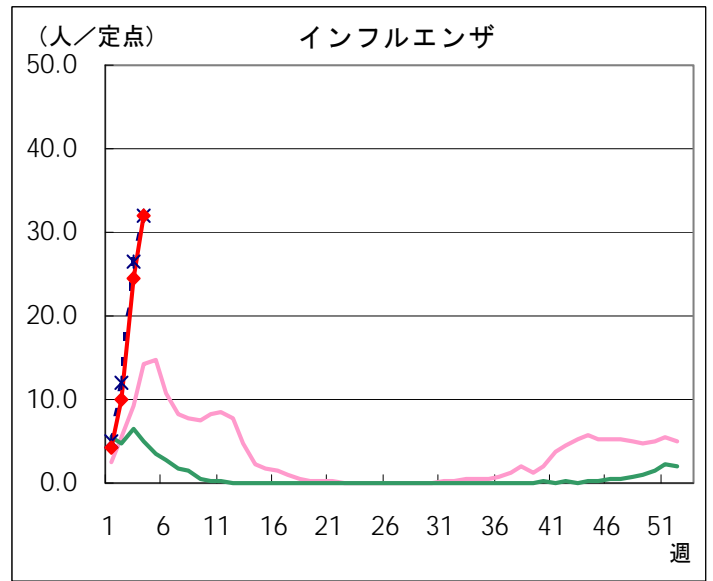
◆ 小児科定点



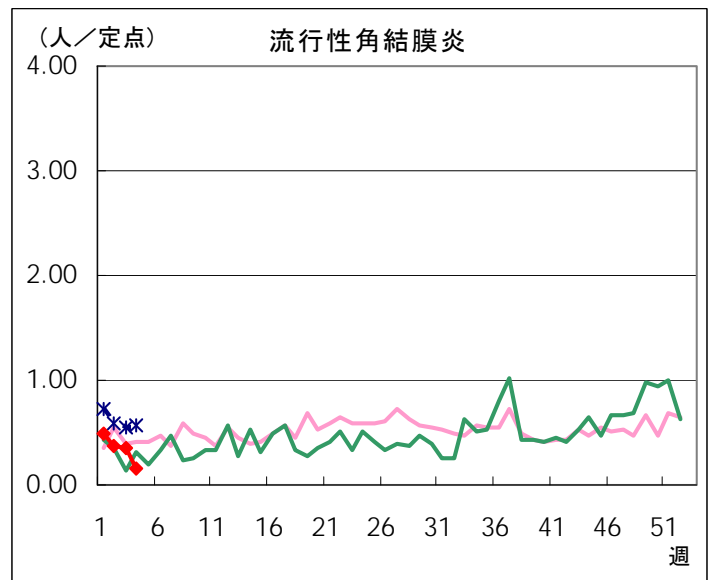
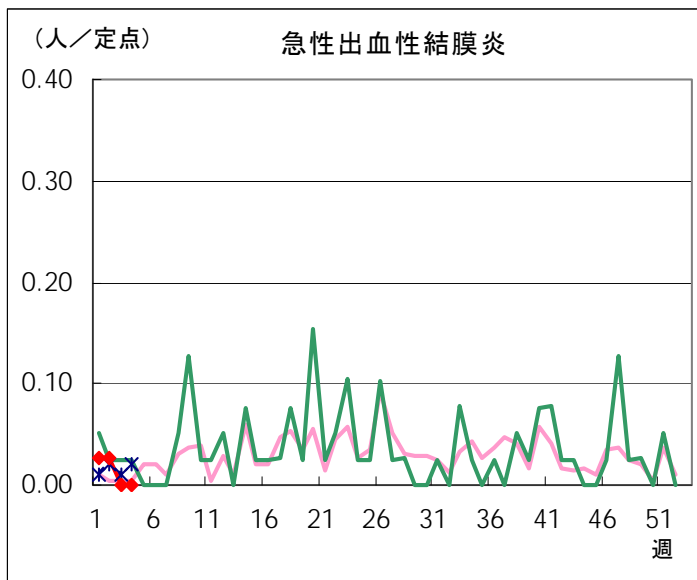




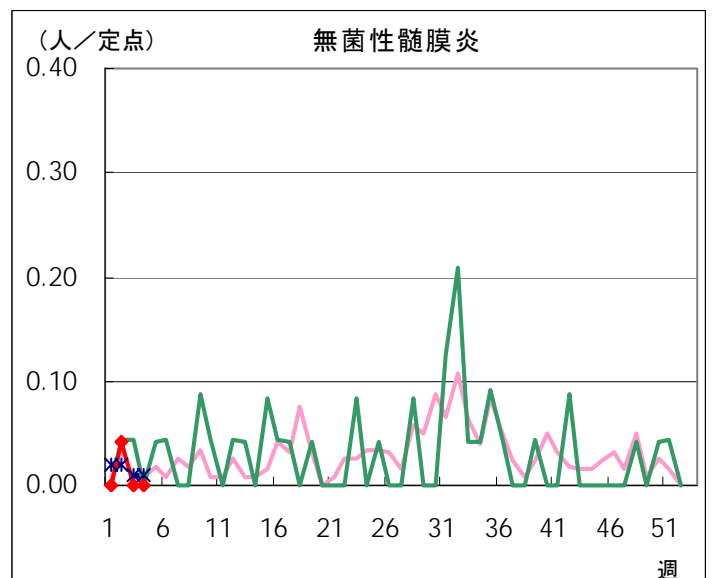
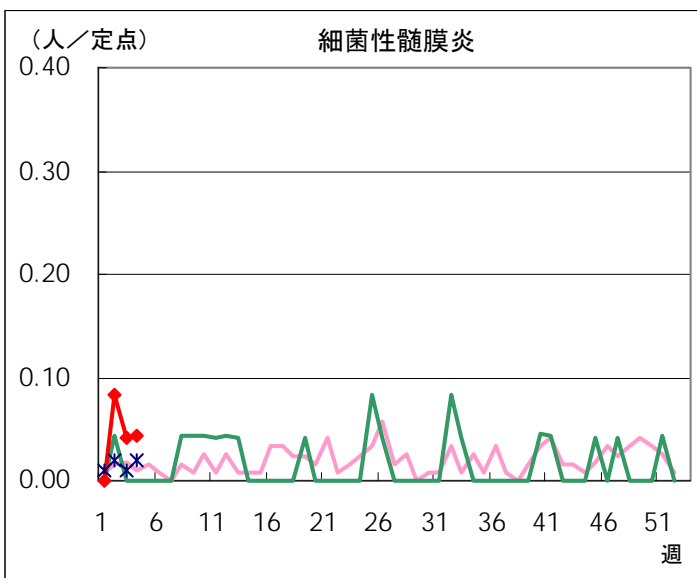
◆ インフルエンザ定点

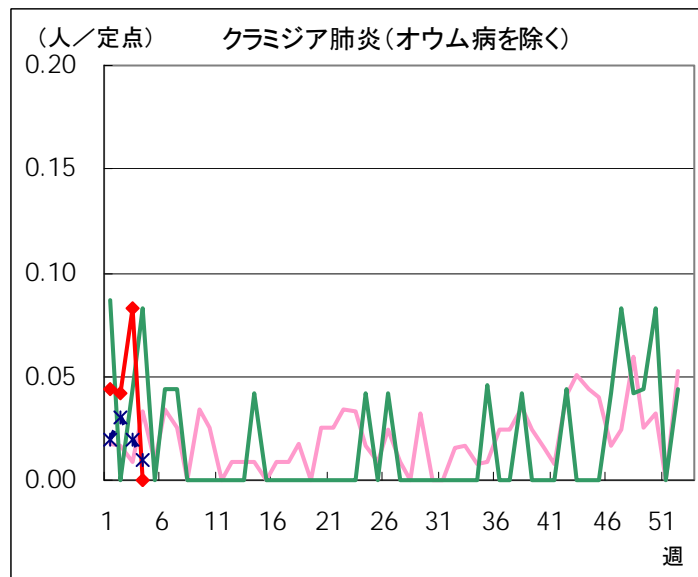
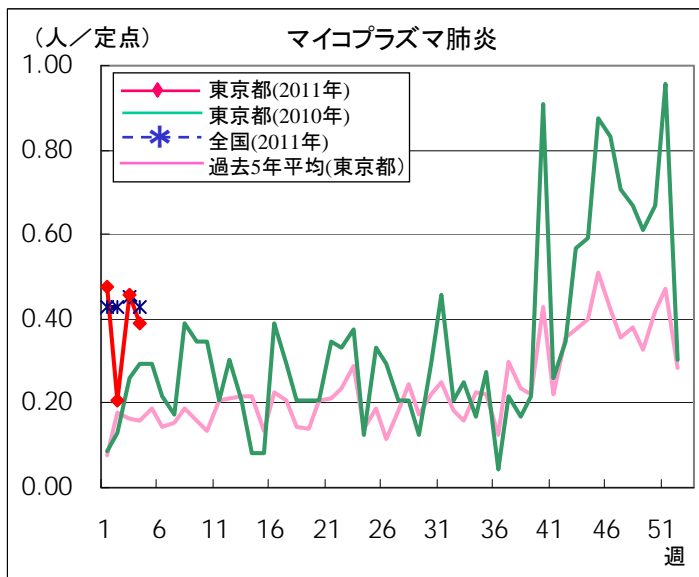


◆ 眼科定点

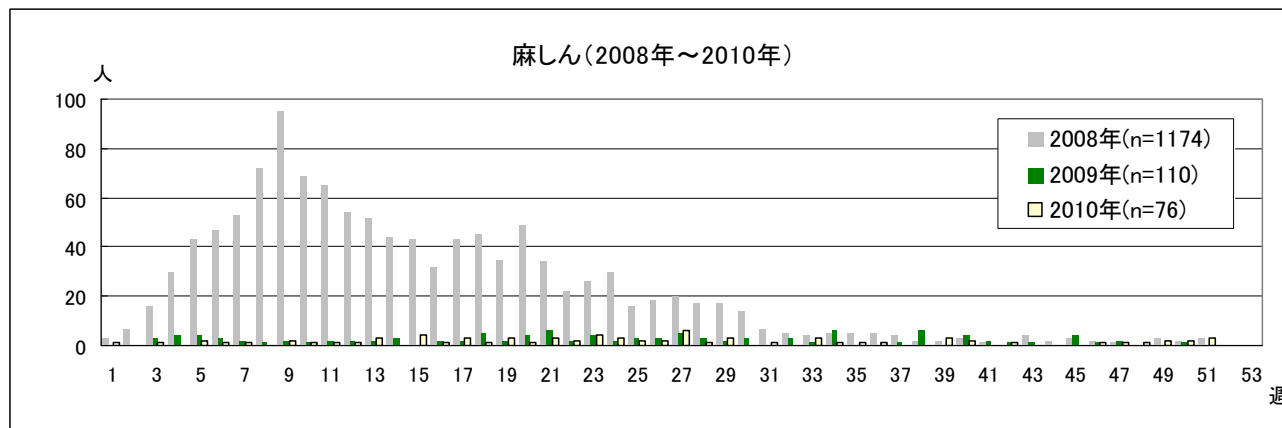
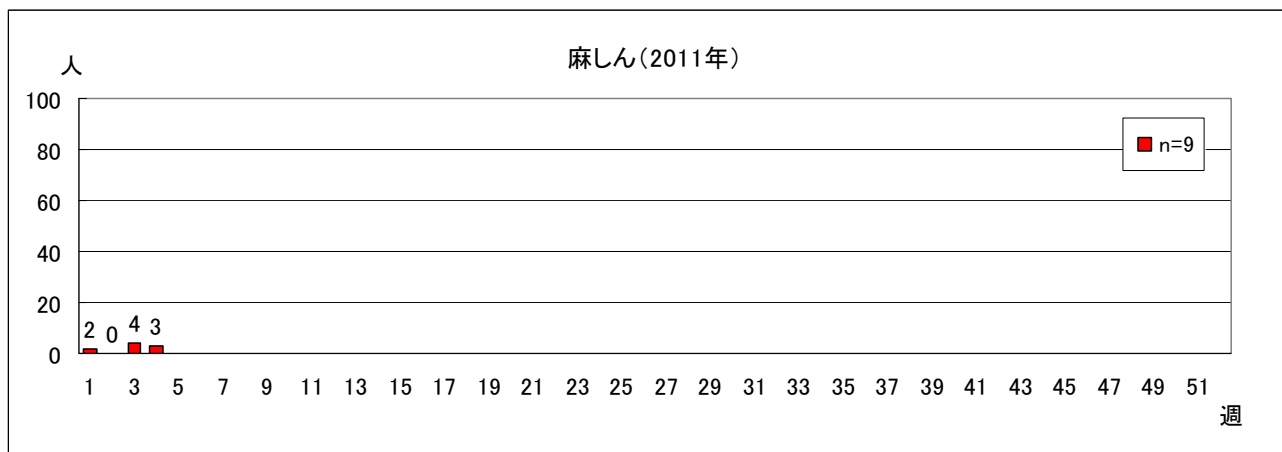


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2011年4週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		医療機関数*	備 考
	A	B		
新宿区	24		3	A・B同時陽性 1名、臨床診断 1名、型不明 7名
台東	71	26	6	型不明 29名
江東区	297	21	12	型不明 60名
品川区	75	9	5	型不明 23名
目黒区	83		6	型不明 3名
大田区	169	1	9	
世田谷	57	1	7	型不明 123名
渋谷区	41	2	2	
中野区	228	19	11	臨床診断 15名、型不明 1名
池袋	43	3	1	
北区	83		5	型不明 84名
荒川区	156	4	4	型不明 8名
板橋区	13		1	
足立	102	6	5	型不明 64名
江戸川		1	1	型不明 13名
西多摩	297	11	7	
南多摩	206	9	11	型不明 220名
町田	133	1	5	型不明 88名
多摩立川	293	30	5	型不明 19名
多摩府中	144	37	6	型不明 29名
多摩小平	446	68	13	A・B同時陽性 2名、型不明 141名
島しょ	12		1	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

- コメント
- ・ 当院エリアも、いよいよインフルエンザが流行ってきました。全員「A」型です。8割ぐらいきちんと接種をされている患者さんです。
 - ・ 喜多見地区はA型、狛江地区はB型が集中している(多摩地域)。
 - ・ インフルエンザが警報レベルをはるかに超え、主にインフルエンザA型です。
 - ・ 18歳成人、10/12に新型インフルエンザに感染し、1/25はB型に感染。

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法	
1/11	無菌性髄膜炎	2M	糞便	エンテロウイルス	遺伝子	
			咽頭拭い液			
1/20	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
1/19	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	ヒトヘルペス 6型		
1/18	突発性発しん	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型		
1/14	突発性発しん	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス		
1/18	多臓器不全	1	咽頭拭い液	RSウイルス サイトメガロウイルス		
1/19	ウイルス性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス		
1/17	心肺停止	1	鼻汁	RSウイルス		
1/15	咽頭扁桃炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型		
1/18	急性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス(G II)		
11/24	急性咽頭炎	2	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-B3264) 感受性は①参照		菌型 薬剤感受性
1/14	熱性けいれん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型		遺伝子
1/12	肺炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス		
12/2	急性咽頭炎	3	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-1型) 感受性は②参照	菌型 薬剤感受性	
12/21	急性咽頭炎	3	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-B3264) 感受性は⑥参照		
1/19	不明発しん症	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	遺伝子	
1/19	上気道炎	4	鼻汁	RSウイルス		
1/19	ウイルス感染症	4	咽頭拭い液	RSウイルス		
1/19	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス		
12/5	急性咽頭炎	6	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-B3264) 感受性は⑤参照	菌型 薬剤感受性	
12/22	急性咽頭炎	6	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-1型) 感受性は⑦参照		
12/5	急性咽頭炎	7	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> 感受性は④参照		
12/22	急性咽頭炎	7	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-1型) 感受性は⑧参照		
12/3	急性咽頭炎	9	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-28型) 感受性は③参照		
12/27	急性咽頭炎	12	菌株 (咽頭拭い液由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-1型) 感受性は⑨参照		

薬剤感受性検査結果 : *Streptococcus pyogenes*

参照番号	ABPC	CEX	CDTR	CFDN	TC	CP	EM	CAM	CLDM
	アンピシリン	セファレキシン	セフトロレン	セフジニル	テトラサイクリン	クロラムフェニコール	エリスロマイシン	クラリスロマイシン	クリンダマイシン
①	s	s	s	s	s	s	s	s	s
②	s	s	s	s	s	s	I	R	s
③	s	s	s	s	s	s	s	s	s
④	s	s	s	s	s	s	s	s	s
⑤	s	s	s	s	s	s	s	s	s
⑥	s	s	s	s	s	s	s	s	s
⑦	s	s	s	s	s	s	R	R	s
⑧	s	s	s	s	s	s	R	R	s
⑨	s	s	s	s	s	s	R	R	s

s:感性(感受性), I:中等度, R:耐性

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型*)
3週	0	12	1	30
2010-2011年 シーズン累計**	0	83	7	118

* : 新型インフルエンザ (pandemic H1N1 2009)

** : 2010-2011シーズンの開始は第36週 (2010年9月6日～9月12日)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2010年 - 2011年							
		48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週
ウイルス	アデノウイルス	12	12	11	2		2	6	1
	ライノウイルス	4	8	7	5	1	2	2	
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	10	1	2	2	1	1	5	5
	単純ヘルペスウイルス						1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	3	1		1	1	2	4	5
	EBウイルス	2		1			1	2	
	サイトメガロウイルス								1
	ムンプスウイルス		2		1	1		1	1
	麻疹ウイルス							1	
	風しんウイルス								
	パルボウイルスB19	1		3	1				
	RSウイルス	8	8	15	5		10		7
	ノロウイルス	16	6	6	2			2	1
	ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	5	3	4	11	4	11	7	12	
インフルエンザウイルスB				1	1		1	1	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	1	8	7	7	7	17	34	30	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	4							9
	百日咳		1	2					
	マイコプラズマ	1		1				1	
	その他の細菌		2	2				1	
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2010年48週～2011年3週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	200	39	107	40	17	3	6	6	2	17	9	2					107	
ウイルス	アデノウイルス	3	10	12	4	1	4			5							7	
	ライノウイルス	7	3	10	3				2	1							3	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	2		4	5	3			4	5								4
	単純ヘルペスウイルス																	1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1			1				8								7
	EBウイルス		2						1	2								1
	サイトメガロウイルス																	1
	ムンプスウイルス										6							
	麻疹しんウイルス									1								
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19									2	2							1
	RSウイルス		5	44			1											3
	ノロウイルス			1	31													1
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3	55	1	1															
インフルエンザウイルスB	4																	
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	109		1							1								
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		13															
	百日咳			3														
	マイコプラズマ			2													1	
その他の細菌			5															
その他の病原体																		